



松山白鷺ライオンズクラブ会報誌



Vol.05

し ら さ ぎ

34th term April 2026

2025-2026

We Serve

100年以上にわたって、世界中の傑れた面々がこの偉大な協会を導いてきました。どの国際会長も、協会に独自の情熱と視点をもたらします。しかし、すべてのライオンズを結びつけるものは、これまでも、そしてこれからも変わらず、「奉仕」です。これを念頭に、国際会長はクラブが会員を増やし、奉仕を強化し、ライオンズが地域のみならずグローバルコミュニティにもインパクトを与えられるように手助けします。

転載：ライオンズクラブ国際協会 会長テーマ

<https://www.lionsclubs.org/ja/discover-our-clubs/presidential-theme>



A.P. シン 国際会長

地球守る、人を護る

— 地区スローガン —

輝く未来へウィサーブ

— ガバナースローガン —

魅力

— キーワード —

転載：ライオンズクラブ国際協会 336-A地区 公式サイト

<https://www.lci336a.org>



向 和人 336-A地区ガバナー

創る成長 育む未来

当クラブは1992年に結成され、今年で33年の歴史を刻む組織となりました。積み重ねてきた経験と知識は、クラブの成長における貴重な原動力であり、この歴史を礎に、持続可能なクラブの形成を目指してまいります。

近年、地球環境を取り巻く気候変動や自然災害、国際的な紛争など、社会情勢は激しく変化しています。こうした環境変化に対応するため、私たち松山白鷺ライオンズクラブでは、自然災害に関する学びを深め、有事の際に何ができるかを常に準備しております。

「未来」は現在の積み重ねによって築かれるものです。今を創造しながら未来を育む、という本年度のスローガン「創る成長 育む未来」のもと、能動的に未来を形づくる組織を目指してまいります。

青少年育成や環境保全、献血推進活動など、多岐に渡ってボランティア活動を行っており、地域社会に少しでも貢献できれば幸いに存じます。

今後とも、松山白鷺ライオンズクラブの活動にご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



田中 新太郎 第34期会長

今年度の会長／ガバナー



ライオンズクラブ国際協会336-A地区 2025-2026年度 国際平和ポスターコンテスト



テーマ 「 ひとつになって 」

 **優秀賞**

愛媛大学教育学部附属中学校

上田 真奈美さん

2026年新春交流会

我々、松山白鷺ライオンズクラブを知っていただく為に、各委員会の皆様をお願いをして11名の方にご参加いただきました。



会員・出席委員長

乗松 宏吉さん

和やかな雰囲気の中で参加者が我々の事を身近に感じてもらえる良い機会になったと感じております。協力していただいたクラブのメンバーの方に心より感謝申し上げます。交流会をきっかけに会員増強に繋がれば嬉しく思います。来期も是非、実施してほしいと願っております。

説明の後は楽しく交流会

紹介者の方が隣に座っていただき、楽しく会話をした後は皆さん自由に名刺交換や挨拶をして、あっという間の時間でした。



クラブ紹介

伊賀上1年理事より、クラブの紹介をスライドショーで。



既存会員から

最近入会されたメンバーより、入会動機や感想など一言。



当日入会の方も

クラブ活動に共感いただきありがとうございます。



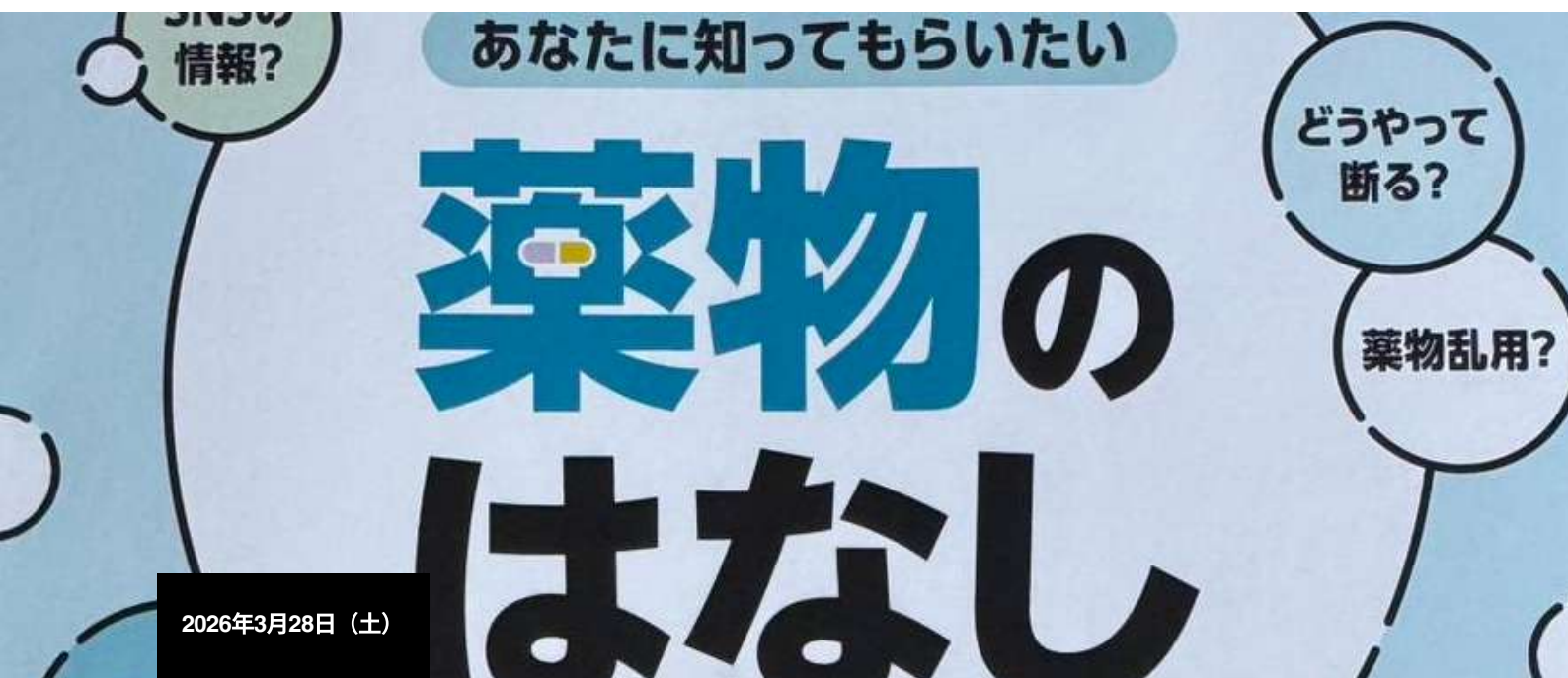
第3回 ガバナー諮問委員会

2026年3月1日

地区ガバナー諮問委員会はZC、複数のクラブの会長、第1副会長、幹事が集まる委員会です。地区、複合地区、国際協会のプログラムや取り組みについて学び、意見交換や課題を共有して、ライオンズクラブの運営と発展に尽力する為に重要な委員会と位置付けられています。

薬物乱用防止教育認定講師養成講座

ライオンズクラブ国際協会336-A地区キャビネットと公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターの共催で実施されます。



今年も参加いたしました。

薬物乱用防止教育の認定講師養成講座は、学校や地域で「ダメ。ゼッタイ。」を伝える講師を育成するものです。講習受講後に認定証が発行され、認定講師として薬物乱用防止教室での講演活動が可能になります。



出典：[サンサガ愛媛] <https://www.example.com>

参加者

- ・大西 大喜 幹事
- ・大隅 将裕 保健福祉委員会 委員長



認定証

認定証には有効期間が定められています。

1R 3Z合同例会

2026年3月13日（金）、ANAクラウンプラザホテルにて約170名のメンバーが参加をしました。7年ぶりに1R 3Z合同例会が開催されました。



新鮮でもあり懐かしさもあり

7年ぶりの開催ということもあり、合同例会が初めての方も多くいらっしゃいました。また、久々に合同例会に参加される方や、役員の時に他クラブで交流された方々同士の交流なども垣間見られ、盛大な合同例会になりました。



会長ローア

各クラブの紹介は、メンバー全員でローアをしました。



ライオンズローア

宇都宮1R-GAT・GMA・会則・Mission1.5委員のローアでお開きでした。



1R 3Zの会長

左から、河本 圭仁 会長（松山中央ライオンズクラブ）、越智 えりこ 会長（松山南ライオンズクラブ）田中新太郎 会長（松山白鷺ライオンズクラブ）、今井 典子（松山センチュリーライオンズクラブ）、横山 雅徳（松山金亀ライオンズクラブ）



第2回 新会員オリエンテーション

1Rの新会員の皆さんが参加されるスクールです。なお、宇都宮 吉則さんは講師としてご参加されました。



石原 美良子 さん



田中 新太郎 さん



宇都宮 吉則 さん

先日、新会員オリエンテーションに出席しました。
知らないことだらけだったので今後のライオンズ活動において良い機会となりました。

計画委員会

何度か参加しましたが、毎回勉強になります。各テーブルに別れてディスカッションする時間も他クラブと交流ができて新鮮な時間になりました。

会長

講師も2回目になると、少し慣れた感じになったかもしれません。でも都度自身の勉強になります。ライオニズムを実感するいい機会でした。

1R-GAT・GMA・会則・Mission1.5委員





We Love 石手川 2026

松山白鷺ライオンズクラブの主たる活動方針として、「人と自然の共生」を掲げ環境保全啓発活動을続けてまいりました。当クラブ設立当初より行なっている「We Love 石手川」の河川清掃活動も、今回38回目となります。

この活動を継続することで、少しずつではありますが、一般の市民の方々の間にも環境保全美化の意識が浸透しつつあるように思えます。

今年も、行政・各報道機関・各種団体・一般市民のご協力を得て、「白鷺の住めるまちづくり」の実現に寄与したいと考えています。



開会挨拶

田中 新太郎 会長

天気にも恵まれ、怪我無く無事に開催できました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



司会進行

重松 純さん

晴れになって良かったです。今年も多くの人に参加いただき、問題なく開催できました。



開会挨拶

河端 奈穂子 第二副会長

青天の中、気持ち良いアクティビティが出来ました。参加者の多さにビビりました。



総勢715名

15団体と一般参加の皆様

『We Love 石手川』は設立当初より行っており、「白鷺の住めるまちづくり」をテーマに掲げた環境保全活動が、子どもたちをはじめ、地域住民・一般の方々にも根付いてきているように思えます。



4セトラック分のゴミを回収

一般ゴミだけではなく、粗大ゴミや貴重品までもが石手川に散乱していることがありますので、日々の清掃や美化意識について考える素晴らしい事業だと自負しています。







煙体験

実際の火事さながらの煙を体験しました。



水消火器で消火

消火器の代わりに、水が出る消火器での体験をしました。



車両展示

救急車や消防車などの展示、中の装備品も見ることができました。



鹿村 勝之さん

環境保全アラート委員会 委員長

3月15日（日）に【We Love 石手川2026】を開催いたしました。当クラブの環境ビジョン「白鷺の住める まちづくり」のもと、当日は約720名もの方にお集まりいただきました。収集したゴミは約6トンで、今後は一般の方からの一層の理解を得て、石手川清掃に従事していきたいと思います。同日開催の松山市消防局協力によるアラート事業では、様々な防災体験を実施。災害への備えの重要性を感じていただけたのではないのでしょうか。最後に、ご協力いただいた全ての皆様、本当にありがとうございました。



応急手当講習

AEDの使い方を救命隊員の方が丁寧に教えてくれました。



地震体験

震度7も体験できる起震車で、皆さん地震の体験をしていました。



活動報告

今回は、例会と理事会、委員会についての活動報告です。例会は、会員が定期的集まり活動報告や提案、決議を行う場です。理事会は、クラブの運営に関する重要な決定を行う会議で、役員が参加します。委員会は、特定のアクティビティや活動を推進するためのグループで、会員が所属し具体的な計画を立て実行します。

月に二回の例会です

例会では、会場に集まったメンバーが、主に委員会で割り振られた各テーブルにおいて、真剣な表情で資料を広げ、熱心に報告や話を聞いています。

また、食事もあるので、楽しく談笑したり意見を交換したりして交流を深めています。



理事会で協議や審議をします

ライオンズクラブの理事会は、クラブの運営を統括し、戦略的な決定を行う機関です。理事会は、予算の承認、アクティビティやイベントの計画、会員の問題解決などを担当します。定期的な会議を通じて、クラブの方針や活動の進捗を監督し、全体の方向性を決定します。理事会の決定は、クラブの活動や地域社会への影響に大きく関わります。

委員会メンバーで毎月会議します

各委員会は、クラブの目的や方針に基づき、具体的な課題に取り組みます。委員会は定期的に会議を開き、進捗状況を報告し、問題解決に向けた方策を検討します。各委員会の活動を通じて、クラブ全体の目標達成に貢献する役割を果たしています。



例会

松山白鷺ライオンズクラブ

ラ

イオンズクラブの例会は、定期的に行われるメンバー同士の集まりであり、地域社会に奉仕するための計画や活動を議論し、進める場です。月に2回開催され、メンバーは集まってプロジェクトや支援活動を検討し、計画を練ります。

メンバー同士の連携強化や、新たなメンバーの紹介、クラブの運営に関する議論、財政報告なども行われます。

また、例会は社会的な交流の場でもあり、メンバー同士が友情を育むことができる重要な場でもあります。



ラ

イオンズクラブは委員会と言う、特定の活動やプロジェクトを担当するために組織される小規模なグループに分かれています。

委員会は、メンバーの専門知識や興味に基づき、組織を形成する役員等からの依頼や本人の希望によって形成され、クラブ全体の運営や奉仕活動の効率性を高める役割を果たしています。

活動内容の詳細は、ホームページに記載しておりますので、是非ご覧ください。



環境ビジョン

白鷺の住めるまちづくり

青少年育成ビジョン

子どもの未来はまちの未来



松山白鷺ライオンズクラブ

Search

松山白鷺ライオンズクラブ



ホームページからも会報誌をご覧ください。

会報誌

©松山白鷺ライオンズクラブ (ライオンズクラブ国際協会336-A 地区1R-3Z)

2026年4月16日発行(年間6回発行)第34期 第5号 発行:松山白鷺ライオンズクラブ 印刷:株式会社ストーフ

編集/MC委員会 委員長:上野 駿作 副委員長:森野 美江 金森 昭 川添 紀明 武田 素子 長島 真穂 平岡 敏幸 藤岡 明 山崎 肇
事務局/〒790-0001 愛媛県松山市一番町4丁目1-1-11 共栄興産一番町ビル5階 (TEL) 089-913-1637 (MAIL) m.shirasagilc@336-a.org

原稿依頼

締め切り：4/1

↓必要な原稿を記載しています。

[illegible]